

平成23年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔18〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム台東				
指定管理者の名称		社会福祉法人聖風会		指定期間	H22. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、高齢者在宅サービスセンター、短期入所、在宅介護支援センター、ヘルパーステーション、グループホーム、ケアマネジメントセンター、地域包括支援センター等の運営					
(2) 類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム 5 施設					
(3) 経営状況	〔社会福祉事業会計〕 (22年度決算ベース) 歳入4,809,792,296円, 歳出4,546,275,085円, 収支差額263,517,211円					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区台東 1-25-5					
(2) 設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3) 利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者					
(4) 開館日・時間	通年、24時間					
(5) 規模	延べ床面積 21,236㎡のうち3,352㎡ RC造地上14階地下2階のうち4・5階部分居室、個室、食堂、浴室、クリーンルーム、医務・看護室など					
(6) 人員体制	40名 内訳…施設長(1)、事務員(常勤2、非常勤1)、介護職員(常勤21、非常勤9)、介護視線専門員(1)、看護職員(常勤1、非常勤2)、相談員(1)、栄養士(1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1) 委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助(食事、介護(排泄援助、入浴援助)、季節行事等) 地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業、併設事業として短期入所生活介護の運営、施設・付属設備及び物品の保全、施設内の清潔整頓、その他環境整備 等					
(2) 自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
予算	委託料(22年度から)	55,831,000	47,736,000	44,900,000	37,665,000	38,136,000
	料金収入等	233,573,000	234,098,000	248,599,000	267,146,000	279,889,000
	管理経費	289,404,000	283,778,000	293,499,000	304,811,000	318,025,000
決算	委託料(22年度から)	23,919,662	22,237,565	44,900,000	37,665,000	38,072,355
	料金収入等	282,055,459	291,955,155	243,730,888	267,493,355	291,537,765
	管理経費	287,990,886	291,023,074	280,475,644	292,977,008	285,768,366
	収支	17,984,235	23,169,646	8,155,244	12,181,347	43,841,754
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	19年度	20年度	21年度	22年度
入所定員(ショートステイ含む)		人	60	60	60	60
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(24年度)	20年度	21年度	22年度
利用率(特養+ショート)		%	95.0	92.9	95.0	93.3
利用者数(特養+ショート)		人	20,800	20,346	20,798	20,443

7. 平成22年度評価結果に対する現在までの取組み

個人情報保護への取組み強化の一環として、USB使用時におけるパスワード設定等の対策を講じた。また、サービスマナーの向上に継続的に取り組んでおり、東京都社会福祉協議会主催のアクティブ福祉in東京（高齢者福祉研究大会）において、「ユニットケア」についての報告を行った。

8. 評価項目 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.3]	(a) 施設の目的達成	[2]	(f) 開館時間等の遵守	[2]
	(b) サービス水準	[2]	(g) 自主事業の成果	[-]
	(c) 職員配置	[3]	(h) 個人情報保護	[3]
	(d) 職員研修	[2]	(i) 緊急時対応マニュアル	[3]
	(e) 案内・接遇	[2]	(j) 警備・防犯体制	[2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検	[2]	(e) 危険箇所等の確認	[2]
	(b) 備品の管理	[2]	(f) 管理記録の作成・保存	[2]
	(c) 清掃・衛生管理	[2]	(g) 業務委託の事前承認	[2]
	(d) 施設の修繕	[2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.0]	(a) 利用者・第三者機関の評価	[2]	(d) 利用しやすい環境整備	[2]
	(b) 苦情・要望への対応と報告	[2]	(e) 関係団体・地域との関わり	[2]
	(c) 利用者数の目標達成	[2]		
(4) 歳入歳出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行	[2]	(c) 収支計画の達成	[2]
	(b) 経費削減のための取組み	[2]	(d) 利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価

S（水準以上）： 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）： 協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）： 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1) 事業の運営	S	個人情報保護への取り組みを強化しつつ、介護福祉士の有資格者を基準以上に配置するなど、サービスの向上に努めている。
(2) 施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理とも適切に行われている。また、施設の老朽化に伴う修繕等についても迅速に行われている。
(3) 利用者の満足度	A	利用者満足度調査における、利用者からの評価は概ね良好である。今後も、サービスの向上を図りながら、利用率の増加に努めていく必要がある。
(4) 歳入歳出	A	料金収入等の増額及び管理経費の減額により、収支の改善が図られた。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当

サービスの向上に努め、適切な事業運営が行われており、利用者からの評価も概ね良好である。

11. 平成23年度評価結果に対する今後の対応

施設は開設後10年が経過しており、様々な箇所では経年劣化が進行しているため、計画的に営繕工事、備品修繕等を行っていく必要がある。利用率の増加及び高い利用率を維持していくため、更なるサービスの向上に努めていく必要がある。